

みんななかまさ!

〈 れいはいのプログラム 〉

しかい : かなざわ けいこ

- | | |
|--------------|------------------------|
| 2、みんなで歌うた | ♪「スマイル」P. 32 |
| 3、みんなでのる | 主のいのり P. 92 |
| 4、みんなで読むせいしょ | ヨハネによる福音書第12章12-19節 |
| 5、みんなで歌うた | ♪「島唄 ウチナーグチ」P. 62 |
| 6、みんなで聞くおはなし | 「はるのななくさ」まつもと なつこ |
| 7、みんなで歌うさんぴか | 讃美歌465番♪「うれしきあさよ」P. 76 |
| 8、けんきん | ♪「いまそなえる」P. 92 |
| 9、しずかなこころ | |

〈今日の活動〉 桜で一句

〈 ほうこく 〉

22日(日)は、「なまけもの」でした。みんなが一番、大切にしていることは? 「やくそく」。「約束したら、必ず守る」「やぶった時は、誠実に謝る」お父さんにも、お母さんにも、友だちにも、とっても大切なこと。絵本「だいくとおにろく」(再話: 松居 直、画: 赤羽末吉/福音館書店、1967年)を読んできました。



小学校6年生の佐藤そうすけくん、瀧本りおなちゃん、濱ようたくん、山口うたこちゃん、中学校3年生の岡田ちほちゃん、治部わたるくん、長瀬えいきくん、竹本りゆうへいくん。卒業、おめでとう!! みんなで、お祝いをしました。中学生、高校生になっても、いい時間を過ごしてください。

園舎2階で、新1年生の小さなお友だちから、守屋さんや二宮さんも、みんな一緒になって、走り回りました。「フルーツバスケット!」。大慌てで、椅子の取り合い。みんなで、笑い合えたいい時間でした。活動の後は、フルーツポンチで、卒業祝いの乾杯! おめでとう!

〈 こどもといのる 〉

園庭の桜の芽が毎日、少しずつぽつぽつと、花を開き始めています。一年間の表には見えなかった日々の営みの結晶が、花を通して見えるようです。みんなの4月から始まる新しい生活も豊かな日々でありますように。
(わきもと たけのり)

〈 おしらせ 〉

◇明日、3月30日(月)~31日(火)は、「淡路島・平安荘ワークキャンプ」です。
子ども16名、スタッフ4名で、春の淡路島を心と体いっぱい楽しめます。

牛乳パックを集めています。集まった牛乳パックは「おかえりティッシュ」「ただいまロール」になります。牛乳パックは、44878枚から 15枚 集まりました。合計 **44893枚** になりました。2016年5月末に80000枚に到達し、2016年6月より新たにカウントをスタートしています。

2026年3月22日(日)





三その翌日、祭にきていた大ぜいの群衆は、イエスがエルサレムにこられると聞いて、三しゆろの枝を手にとり、迎えに出て行った。そして叫んだ、

「ホサナ、

主の御名によつてきたる者に祝福あれ、

イスラエルの王に」。

四イエスは、ろばの子を見つけて、その上に乗られた。

それは

五「シオンの娘よ、恐れるな。

見よ、あなたの王が

ろばの子に乗っておいでになる」

と書いてあるとおりであった。六弟子たちは初めにはこのことを悟らなかつたが、イエスが栄光を受けられた時に、このことがイエスについて書かれてあり、またそのとおりに、人々がイエスに対してしたのだということ、思い起した。七また、イエスがラザロを墓から呼び出して、死人の中からよみがえらせたとき、イエスと一緒にいた群衆が、そのあかしをした。八群衆がイエスを迎えるに出たのは、イエスがこのようなしるしを行われたことを、聞いていたからである。九そこで、パリサイ人たちは互に言った、「何をしてもむだだ。世をあげて彼のあとを追って行ったではないか」。